

訪問リハビリ通信

第3号

～Rehastagram～

こんにちは。理学療法士の江藤です。

今回は「訪問リハビリで新しく装具」を導入したケースを紹介します。

—社会参加成功例—

片麻痺でも釣りに！？



3年前

- ・退院時に車椅子レベルといわれた
- ・足関節**固定**の装具使用し、痛みあり
- ・外出はデイサービスに行く程度



現在

- ・屋内四点杖歩行自立
- ・足関節**非固定**装具で痛みは問題なし
- ・妻と毎週釣りにでかけている

なぜ良くなったの？

身体機能の向上

装具を変更し、介助でマヒの足に荷重して、杖歩行がスムーズになった



意欲の向上

妻と車で外出が増え、趣味の釣りに出かけるようになった

在宅での装具の変更は珍しいため、その一例を紹介しました。釣りに出かける等のご家族の協力による部分が多いですが、やはり、ご本人の意欲は重要です。身体機能の向上は自信につながり、意欲の向上に寄与します。装具に関してご相談があればお気軽にどうぞ。